

平成26年度こどもの外遊びについて

外遊び地域理解促進事業

- ・ 広報ブース
 - ・ たまたま子育てまつりでの広報ブース
 - ・ 地域の催しでの広報ブース
 - ・ 外遊び紹介リーフレットの印刷および配布
(乳幼児健診や講座等での配布、ちらし棚での配架等)

人材の育成・交流事業

- ・ 人材育成講座(6回1コース、保育付予定)
- ・ 立ち上げ支援や地域活動者交流会(随時)

活動支援事業

地域の外遊び活動への各種支援

- ・ 物品貸出
- ・ 広報支援
- ・ スタッフ派遣

活動地域：中野島、三田、堰、にこはび(新規)

事務局が他にある活動 水辺の楽校、青少年関連、スポーツ関連、子ども会
公園コミュニティ事業 (企画課主催 物品貸出、スタッフ派遣)

催しの実施

主催 人材育成講座の実習として開催
事業協力一ツヶ領用水の魚つかみ、せせらぎ館でのたこ揚げ等予定

12/5スタート

育ち合おう!

育て合おう!

地域の遊び場で!



～こどもを中心につなごう! 子育ては遊び場のなかで～

「食べる」「眠る」「あそぶ」はこどもの成長にとって大切な3大要素ですが、こども達は十分に遊べているのでしょうか?

遊ぶ時間がない、仲間がない、場所がない...
遊びをとりまく環境はどのように変化してきているのでしょうか?

こども達のより良い遊び環境を守るために、パパやママ、地域の大人(おじちゃん、おばちゃん、おじいちゃん、おばあちゃん)が、できることは何かを一緒に探してみましよう!!



日時: H25年12月5日～H26年2月6日

全6回(生田小学校下校庭の遊び場実習も含む)

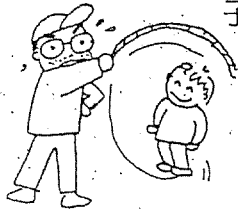
10～12時(第2回の実習は10～14時の催し及び準備)

場所: 多摩区役所・市民館、生田小学校下校庭(生田駅すぐ)

対象: 外遊びに関心がある方はどなたでも

◆地域のおじちゃん・おばちゃんになってくださる方

子育て中、孫育て中の方など、お待ちしております! ◆



* 料金: 無料

* 保育あります: 先着10名(1才から)要予約です。

* 問い合わせ、申し込み: 多摩区こどもの外遊び委員会

事務局: 多摩区役所子ども支援室 TEL 935-3241 →裏面に続く!

<プログラム>

| | | |
|--------------|-----------|---|
| 第1回 | 12月5日(木) | 「思い出そう!あの楽しかったこどもの頃を!」 |
| 1002会議室(10階) | | 嶋村仁志さん(TOKYO PLAY代表) |
| 第2回 | 12月7日(土) | 「大人と子ども一緒に遊ぼう!」*雨天時8日(日)に延期します。 |
| 生田小学校下校庭 | | 童心にかえり、生田小学校下校庭での外遊びに参加します。 |
| 第3回 | 12月19日(木) | 「大人の役割を考えてみよう。」 |
| 1101会議室(11階) | | 嶋村仁志さん(TOKYO PLAY代表) 講義&ワークショップ |
| 第4回 | 1月16日(木) | 「わくわくドキドキ座談会」 |
| 1001会議室(10階) | | 渡部靖成(多摩区こどもの外遊び委員会) |
| 第5回 | 1月23日(木) | 「遊び場って、どうやって作るの?」 |
| 1001会議室(10階) | | 橋本ミチ子さん(NPO 法人横浜にプレイパークを創ろうネットワーク) 講義&交流会 |
| 第6回 | 2月6日 | 「身近な遊び場ってつくれるの?」 |
| 1001会議室(10階) | | 渡部靖成(多摩区こどもの外遊び委員会) ワークショップ |

<講師およびファシリテーター紹介>

嶋村仁志さん

1968年東京生まれ。TOKYO PLAY 代表。NPO 法人日本冒険遊び場づくり協会理事。1996年より、世田谷区・川崎市・武蔵野市でプレイワーカーを歴任。2010年「TOKYO PLAY」を立ち上げ、さまざまなプロジェクトを展開している。訳書に『プレイワーク 子どもの遊びに関わる大人の自己評価』学文社2009、『グラウンド・フォー・プレイ イギリス冒険遊び場事始め』鹿島出版会2011がある。

橋本ミチ子さん

1948年福島県生まれ。NPO 法人「横浜にプレイパークを創ろうネットワーク」理事長。川崎市で母親クラブ活動の後、横浜市にて自主保育や育児サークル、保育ボランティア育成等を手がける。1994年よりプレイパーク普及活動を始める。

渡部靖成

1977年神奈川県生まれ。川崎市こども夢パーク、NPO 法人日本冒険遊び場づくり協会、川崎市アメリカンフットボール協会等のスタッフを歴任。現在は川崎市市内小学校の体育授業巡回指導員、中学校の学習支援サポーター、各地の冒険遊び場づくり活動等に携わる。川崎市多摩区の少年サッカーチーム「三田サッカークラブ」の代表を務める。

「多摩区地域人材育成基本方針」に基づいた今後の取組み 2014年7月

～ 市民自治と参加・協働による地域課題の解決を支える地域人材の発掘と育成～

多摩区における現状と課題

(1) 市民活動団体等における新しい人材確保が困難になっている。
 (2) 行政との協働により地域課題を解決する担い手が固定化している。
 (3) 2014年度をピークに団塊の世代が定年退職を迎え、シニア世代が地域で活動する可能性がある。
 (4) 区内には3大学があり、大学との連携により若い人材の発掘の可能性がある。

多摩区地域人材育成基本方針(2014年3月策定)

1 “多摩区地域人材育成基本方針”策定のねらい

- (1) 地域団体の高齢化・後継者不足等の解消をめざします
- (2) 地域課題対応事業等の区役所事業（協働事業）の発展的推進を図ります

2 地域人材の活躍の場の創出

- (1) 地域人材の募集・登録を平成26年度から開始します
- (2) 地域人材に対する市民活動研修（入門編・スキルアップ編）を実施します
- (3) 地域人材間のネットワークの形成し、地域人材と行政間の協力体制を確立します
- (4) 資源の共有や交流を図り、市民の発想で個性を活かした地域活動の場を創出します

3 行政間の協力体制づくり

- (1) 多摩区役所内所属間の連携意識の醸成と区内関係施設との関係づくりを構築します
- (2) 多摩区役所職員に対する「市民協働研修」の実施し、協働事業の意識を醸成します
- (3) 市民活動・生涯学習活動団体等に対する相談機能の導入により、市民活動の活性化を図ります

4 地域人材の継続的な育成

- (1) 地域人材に対する研修を毎年実施し、活動に自信が持てる人材を育成します
- (2) 専門分野・資格・研修終了状況等の情報を登録し、情報に基づくニーズと地域人材のマッチングにより区役所との協働や地域での活躍の場の創出を図ります
- (3) 平成26年度から3年に一度の割合で地域人材を再募集し、新たな人材の確保と様々な場面で活躍できる機会を継続的に促進します

<事業計画> ◎：新規事業 ○：継続事業

2014年度（平成26年度）の取組

- ◎**地域人材の募集・登録**
まちづくり・市民講師などの活動を希望する地域人材を募集する。新しい人材を必要とする区役所内所属間でその情報を共有して人材情報管理の一元化を図り、協働した事業により地域課題解決に取り組む団体の増加と区内の市民活動の活性化をめざす。
- ◎**地域人材に対する市民活動研修の実施**
団体運営の方法に関する事項や後継者育成、他団体とのコラボレーションなどの手法等を学ぶ場とする入門研修と団体の活動評価や他分野の新たな視点、他団体との連携などの視点から地域課題の解決に取り組めるスキルアップ研修を実施する。
- ◎**多摩区役所職員に対する市民協働研修の実施**
事業運営上のスキルアップを図るために、区役所職員を対象として市民活動研修を実施する。
- ◎**モデル事業の実施**
区役所で行われる事業の一部を地域人材育成のためのモデル事業に位置づける。市民と行政のそれぞれの特性を踏まえて役割分担や留意点を明確にし、担い手の意識啓発や発掘・育成を図る。
- ◎**基本方針に基づいた地域人材の活用**
地域人材として登録した方の協働事業への参加や地域の中で活躍できる場等について、生涯学習推進会議で検討する。
- ◎**市民活動相談の開設**
生涯学習支援課にて職員対応を開始する。

2015年度（平成27年度）の取組

- 地域人材の継続募集（随時）
- 地域人材に対する市民活動研修の実施
- 多摩区役所職員に対する市民協働研修の実施
- 基本方針に基づいた地域人材の活用
- ◎市民活動相談の実施・市民活動相談ボランティアの育成
市民活動相談ボランティアを育成するための入門講座を実施する。

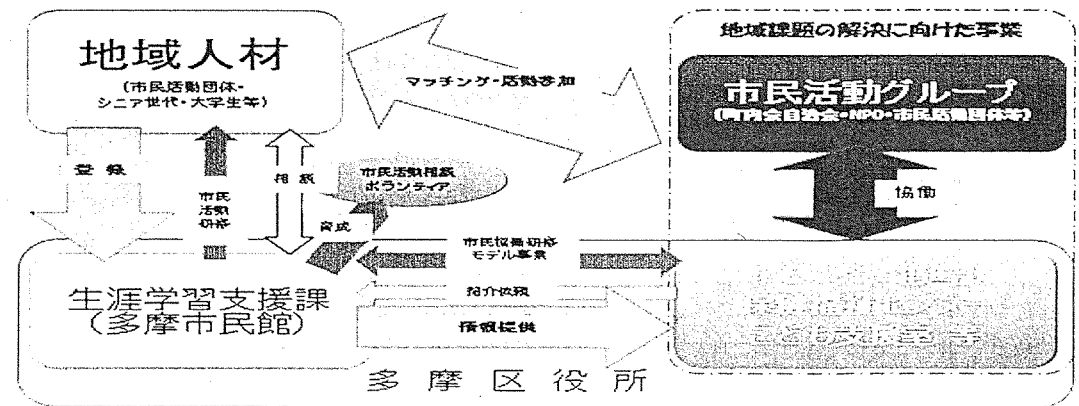
2016年度（平成28年度）の取組

- 地域人材の継続募集（随時）
- 地域人材に対する市民活動研修の実施
- 多摩区役所職員に対する市民協働研修の実施
- 基本方針に基づいた地域人材の活用
- 市民活動相談の実施・市民活動相談ボランティアの育成
- ◎第2期実施計画の見直し

2017年度（平成29年度）の取組

- 地域人材の新規募集及び登録更新
- 地域人材に対する市民活動研修の実施
- 多摩区役所職員に対する市民協働研修の実施
- モデル事業の実施
- 基本方針に基づいた地域人材の活用
- ◎2015・2016年度に育成したボランティアによる市民活動相談の開始
(有償ボランティアの活用を想定)

多摩区における地域人材の発掘・育成・活用イメージ



平成26年度多摩区地域人材育成事業スケジュール

| | 4~5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月~ | | | | |
|---------------------------------------|------|-----------------------|------------------------|------------|------------|---------------|--------------|---------------|--------------|-----------------|------------------|----------------|--------------|--|-----------------|--|
| 生涯学習推進会議 | | 27 第1回 | | | | 9 第2回 | | | | ○ 第3回 | | | | | | |
| 生涯学習推進会議 実務者会議 | | | | | 25 第1回 | | | | | | | | | | | |
| 多摩区役所職員対象 「市民協働研修」 | | | | | | 第1回市民 協働研修 | | 第2回市民 協働研修 | | | | | | | | |
| 相談窓口 | | 区役所内人材育成関係データの収集・整理 | | | | | | 地域人材関係 | 窓口開設 | 相談業務 | | | | | | |
| 地域人材の募集 | | 研究・検討・決定・要綱作成 | | | | ★ | 広報 | 募集開始 | 第一次募集 | データ共有 | 継続募集 | データ公表 | | | | |
| 地域人材対象 「市民活動研修」入門編 | | | | | | | 市民館 だより | 第1回市民 活動研修 | | 第2回市民 活動研修 | | | | | | |
| 「市民活動研修」 スキルアップ編 | | | | | | | ★ | 広報 | ★ | 第1回スキル アップ研修 | 第1回スキル アップ研修 | | | | | |
| モデル事業(1) 地域人材活用による 「市民館デー」 | | 人材・団体募集 | 5 説明会 市民館 だより | 2 実施 | ※反省会 | モデル事業検証 | | | | | | | | | | |
| モデル事業(2) 子育て支援者による 「活動に結び付ける研修」 | | 多摩区子育て支援者養成講座(子ども支援室) | | | | | | モデル事業実施 | | | | | モデル事業検証 | | | |
| 事務執行 | | 指名 7/4入札 7/18契約 | | | | | | | | | | | | | | |
| 広報計画 ☆市政だより | | 市民館 だより | 市民館 だより | | 市民館 だより | | 市民館 だより | | 市民館 だより | | 市民館 だより | 市民館 だより | | | | |
| 市民館事業 | | 15 ふれあいまつり | | 2 こども会議 | | 21 たまたま子育て | 4 大学コンサート | 18 区民祭 | 25 26 文化祭 | | 13 14 ちっちゃな演劇 | 18 教育を語るつどい | 25 市こども集会 | | 14 15 学びのフェア | |

地域福祉啓発事業

1 目的

地域福祉に関わりが少ない一般区民を対象に、地域福祉について考えるきっかけづくりとして啓発イベントを実施し、地域のつながりづくりや地域での支え合いにつなげる。

2 日時 平成26年11月5日(水) 13:30~15:30(予定)

3 開催場所 多摩区役所市民館大ホール

4 内容

<第1部>

○講演会 (40分)

講師 日本女子大学 黒岩亮子先生

仮題「みんなでつくる、誰もが健やかに安心して暮らせる多摩区を目指して」

○チーム・たまの活動紹介 (5分)

多摩区医師会長 中村 健先生

<休憩> (15分)

<第2部>

○福祉落語と太神楽 (60分)

多摩区観光大使 桂 米多朗氏ほか

※イベントに合せ、地域福祉に関連したアンケートを実施し、終了時に回収する。

5 広報

一般区民を対象に、市政だより・町内掲示板・各施設等にリーフレットを掲示・配布により事前周知する。また、参加者に対し、11月および12月実施予定の地域福祉ネットワークづくり事業への出席を呼びかけ、ボランティア活動等の情報提供も併せて行う。

地域福祉ネットワークづくり事業

1 目的

行政区域の多摩区役所管轄地区と生田出張所管轄地区の2地区にて、地域の保健福祉に関わる機関や団体および一般区民が集まることでお互いの活動を知り交流を深め、今後の活発な地域福祉活動を行っていくための基盤づくりを目指す事業とする。

2 日時 平成26年11月下旬~12月上旬頃

3 開催場所 多摩区役所および生田出張所(各1回)

4 内容 ボランティア育成に関するワークショップを予定

5 実施方法

前段として、参考となる活動を実施している団体発表または学識経験者からの地域福祉に関する講話を実施する。その後、具体的なテーマを提示したうえで参加した区民や団体間にてワークショップを行い、地域福祉に関する意見交換を行う。